



もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・。あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

火災発生時のサイレン吹鳴について

市では、火災発生時に消防団員の皆さんへの出動要請のため、サイレンの吹鳴を行います。

サイレンの吹鳴のみで、火災の発生場所などをお知らせしていないのは、火災現場に人だかりができ、消火活動に支障を来すことを防ぐためです。

火災情報を知る方法

サイレン吹鳴時に、火災情報を知りたい場合は、宗像地区消防本部の有料のテレフォンサービス（☎0180-999-090）や福岡都市圏消防情報メールに登録することで確認できます。登録方法など、詳しくは福岡都市圏消防情報メールのホームページをご覧ください。

防災行政無線の内容を知る方法

消防団の出動要請以外で、防災行政無線によるお知らせを行う場合は、サイレンなどの後に、音声での案内を行います。内容については、有料のテレフォンサービス（☎0180-999-292）や市公式ホームページでも確認できます。

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 トイレの詰まり修理で高額請求

急に水洗トイレが詰まったのでインターネットで探した業者に修理を依頼しました。インターネット上では「安心価格」などと書かれていたのに30万円請求されました。納得できません。

アドバイス 緊急時に慌てないために

インターネット広告では「基本料金数百円～」などと低価格を強調している修理業者が目立ちます。しかし、実際には事例のように「高額な修理代を請求された」「高額な出張料やキャンセル料を請求された」という相談が寄せられています。また、修理後に不安をあまり、便器の交換を勧める業者もいます。依頼した修理以外に勧誘された契約はクーリング・オフの対象になります。業者の住所や連絡先は必ず確認しておきましょう。また、いざというときに慌てないために地元修理業者を調べておきましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106（毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時）
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも、随時相談を受け付けています

令和3年度住みよいまちづくり推進企画活動補助金交付決定団体

団体名	企画名	企画内容
次世代教育推進協会	子どもたちの”やってみよう”に込められるまちづくり	「子どもたちの”やってみよう”に込められるまち」を目指し、子どもたちへ地域教育サービスの体験機会の提供などを行う
NPO法人メッタークラブ	多世代交流スペース・ワイガヤ食堂	子どもたちを中心に食事の提供をする食堂を月2回開催し、食堂を居場所にした多世代交流を図る
日本語教室「わかば」	多文化共生をめざす日本語教室「わかば」	外国人の市民に対して、日本で生活していくための日本語の指導、生活支援を行う
どの子も凸凹プロジェクト実行委員会	元気の運び屋「ふくふくFOODs」	令和2年度に引き続き、子育て世帯への食の支援（月1回の食料配布）を行う
演劇集団フリーダム	演劇教育によるすみよいまちづくり	子どもたちと一緒に市民参加型ミュージカルを創作し、発表することによって地域に元気を届ける



このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。



市では、市民参画と共働によるまちづくりを進めるために、市民の皆さんによる、まちづくり活動の支援として「住みよいまちづくり推進企画活動補助事業」を行っています。令和3年度は5団体への交付が決定しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の制限下での活動となりますが、コロナ禍からこそ必要とされている活動

動も多くあります。各団体とも感染対策をしっかり行いながら、それぞれが目指す「住みよいまち」の実現に向けて、意欲的に活動しています。市では、コロナ禍でも市民活動の輪が閉じることがないよう、今後もさまざまな形で共働での取り組みを進めていきます。

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎62・5017

令和3年度住みよいまちづくり推進企画活動団体が決定しました

環境掲示板

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関するお知らせします。

問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019

犬の登録と注射は済んでいますか

狂犬病予防法によって、飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられているため、鑑札と注射済票を必ず飼い犬の首輪などに装着しなければなりません。飼い犬の登録、鑑札の交付と注射済票の交付は、市が委託している動物病院で行うことができます。また飼い犬の登録が済んでいない人、転入などで他の市町村の鑑札を持っている人はその鑑札を持って、うみがめ課で手続きしてください。また、予防注射を

まだ受けさせていない場合は、動物病院などで忘れずに受けさせてください。

鑑札や注射済票を紛失した場合は、再交付の手続きが必要です。なお、再交付には手数料がかかりますのでご注意ください。

また、市では、災害時に避難所を開設した際、ペットとの同行避難ができる避難所を開設します。避難所内で人とペットのスペースは別です。実際に避難する際は、市が発表する避難に関する情報によって、ペットとの同行避難ができる避難所をご確認ください。詳しくは市公式ホームページをご覧ください。

セアカゴケグモに注意

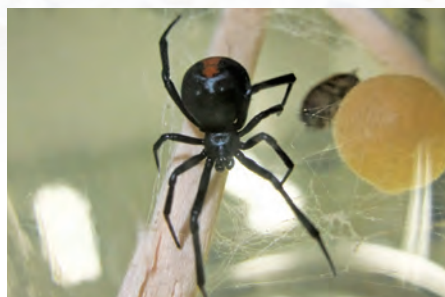
特定外来生物の毒グモ「セアカゴケグモ」が、市内で発見されています。夏から秋にかけて活発に活動し、日当たりが良く暖かい所や、昆虫などエサが豊富な場所などに巣を作ります。メスのみ毒を持ちますが、おとなしく攻撃性はないので、素手で触らない限りかまれることはありません。野外で作業するときは肌を露出した服装は避けましょう。また、見つけたときは「慌てない・触らない・駆除する」で対応しましょう。対処後は市うみがめ課までご連絡ください。

セアカゴケグモの特徴

メスの成体の体長は約1cmです。足の長さを含めると3〜4cmです。全体に光沢のある黒色で、背面と腹面に目立つ赤色の模様があります。

よく発見される場所

○側溝の側面やふたの裏
○ブロック塀やエアコンの



▲メスのセアカゴケグモと卵のう

かまれたときの処置

かまれたときは温水や石けん水で傷口を優しく洗い流した後、水などで患部を冷やし、できるだけ早く病院に行ってください。ただし、しびれや痛みが全身に広がったときは、救急車を呼んでください。

駆除の方法

成体は市販のピレスロイド系の殺虫剤や熱湯をかけることで駆除が可能です。卵のうは割りばしなどで巣ごと取り、ビニール袋に入れて殺虫剤を噴射してから踏みつぶしてください。